

平成21年11月27日

【連絡先】

国土計画局調整課

筒井（内線29-702）

代表 03-5253-8111

直通 03-5253-8367

平成21年度災害対策等緊急事業推進費の実施について

平成21年度に発生した豪雨や台風等の自然現象による災害を受けた地域等において、災害対策等緊急事業推進費※を執行して再度災害防止のための事業（12件）を緊急に立ち上げ実施します。

※ 災害対策等緊急事業推進費は、住民の安全・安心の確保に資することを目的とし、洪水・高潮・地震・津波等の自然現象による災害を受けた地域、及び公共交通に係る重大な事故が発生した箇所等において緊急に実施すべき事業を迅速に立ち上げ、又は推進するための経費です。『災害対策の部』と『公共交通安全対策の部』があります。

平成21年度 災害対策等緊急事業推進費 実施計画額

(単位：千円)

災害対策の部（12件）	3,461,900
合計	3,461,900

実施概要

○平成21年度災害対策等緊急事業推進費（災害対策の部）

1. 平成21年7月中国・九州北部豪雨による被災地域の再度災害防止対策

【5件 1,300,000千円】

具体的には【1】～【5】の通り

- ・平成21年7月に発生した中国地方及び九州北部における記録的な豪雨により、死者31名のほか、河川では堤防法面の崩壊や溢水による浸水被害、道路では道路法面・路肩崩壊など甚大な被害を受けた。
- ・そのため、河川においては次の出水期までに堤防崩壊や浸水被害を防止するとともに、道路においては次の豪雨等による落石防止や道路法面の崩壊を防止するための対策を緊急に実施する。

2. 台風9号（平成21年8月）による被災地域の再度災害防止対策【3件 1,509,000千円】

具体的には【6】～【8】の通り

- ・平成21年8月に発生した台風9号により、近畿地方や中国地方等で死者25名のほか、河川では甚大な浸水被害を受けた。
- ・そのため、河川においては、次の出水期までに被害が甚大だった地区の浸水被害等を防止するための対策を緊急に実施する。

3. その他の災害（大雨、落雷）による被災地域の再度災害防止対策【4件 652,900千円】

具体的には【9】～【12】の通り

- ・平成21年梅雨期による大雨により、道路盛土や道路法面の崩壊、岩盤崩落による落石の被害を受けた道路において、次の豪雨等による道路崩壊や落石被害等を未然に防止するための対策を緊急に実施する。
- ・そのほか、落雷の被害を受けたダム管理システムについて、再度の落雷による被害を回避するための対策を緊急に実施する。

平成21年度 災害対策等緊急事業推進費（災害対策の部） 実施計画一覧表

[金額単位：千円]

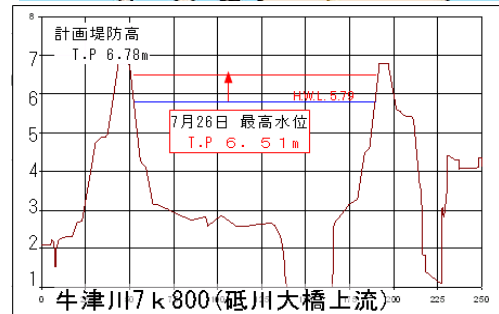
災害の名称		事業主体名	施行地	実施計画額	
【番号】	事業名			事業費	国費
1. 平成21年7月中国・九州北部豪雨					
治水					
【1】	河川改修事業	六角川水系牛津川	国土交通省	佐賀県小城市川越地先～多久市納所地先	1,000,000 760,000
【2】	河川改修事業	筑後川水系城原川	国土交通省	佐賀県神埼市西溝地先	500,000 380,000
【3】	河川改修事業	権野川水系権野川	山口県	山口県山口市朝田地内	150,000 75,000
道路					
【4】	地域連携推進事業	一般国道385号 市ノ瀬地区道路災害防除	福岡県	福岡県筑紫郡那珂川町大字市ノ瀬地内	90,000 45,000
【5】	地域連携推進事業	一般県道玄海田島福岡線 勝浦地区道路災害防除	福岡県	福岡県福津市勝浦地内	80,000 40,000
計				5件	1,820,000 1,300,000
2. 台風9号					
治水					
【6】	河川改修事業	揖保川水系揖保川	国土交通省	兵庫県宍粟市一宮町地先他	1,776,000 1,184,000
【7】	河川災害復旧等関連緊急事業	吉井川水系吉野川	岡山県	岡山県美作市平田～海内地先	500,000 250,000
【8】	河川災害復旧等関連緊急事業	千種川水系千種川	兵庫県	兵庫県赤穂郡上郡町大枝新～佐用郡佐用町久崎	150,000 75,000
計				3件	2,426,000 1,509,000
3. その他の災害（大雨・落雷）					
道路					
【9】	地域連携推進事業	一般国道140号 山梨市三富川浦白沢地内道路災害防除	山梨県	山梨県山梨市三富川浦白沢地内	400,000 200,000
【10】	地域連携推進事業	主要地方道笛吹市川三郷線 市川三郷町高萩地区道路災害防除	山梨県	山梨県西八代郡市川三郷町高萩地内	830,000 415,000
【11】	地域連携推進事業	村道我喜屋ダム線 島尻地区道路災害防除	伊平屋村	沖縄県島尻郡伊平屋村字島尻地内	39,000 19,500
治水					
【12】	堰堤改良事業	由良川水系由良川大野ダム	京都府	京都府南丹市美山町椋原地内	46,000 18,400
計				4件	1,315,000 652,900
合計				12件	5,561,000 3,461,900

【1】 災害対策等緊急事業推進費(災害対策の部)

事業名	カセシカイクシウジキョウ ロツカクガワスイケイウ シツガワ 河川改修事業(六角川水系牛津川)		
事業主体	コクド コウツウシヨウ 国土交通省		
施行地	サガケン オキ シカワゴエチサキ タク シノウソチサキ 佐賀県小城市川越地先～多久市納所地先		
事業費	1,000,000(千円)	国費	760,000(千円)
内容	平成21年7月の中国・九州北部集中豪雨により、計画高水位を超える大出水となり破堤寸前であった。次期出水期までに甚大な被害を未然に防ぐ必要があることから、推進費を活用して河川改修事業を立ち上げ、平成21年度内に河道掘削を行う。		

氾濫シミュレーション結果

(今回出水で牛津川左岸8k000において破堤氾濫した場合の解析結果)



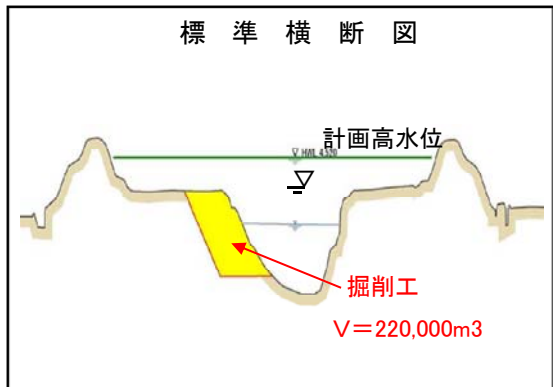
出水時状況写真



出水時状況写真

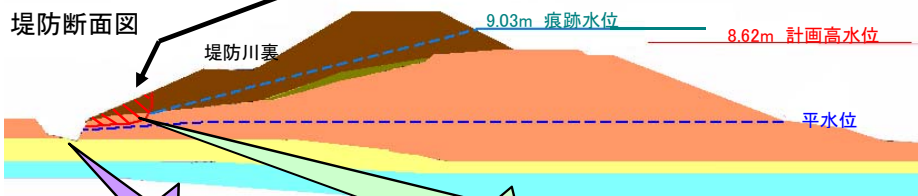


標準横断面図

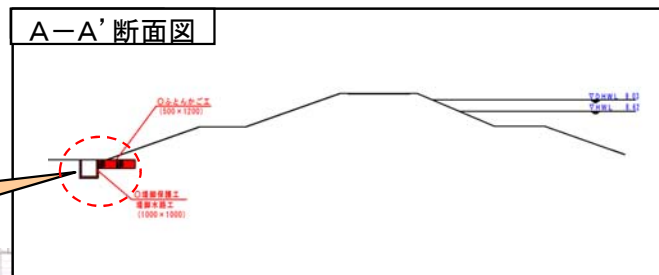
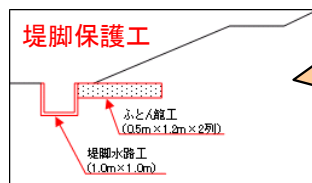


【2】 災害対策等緊急事業推進費(災害対策の部)

事業名	カ セン カイ シ ユ ジ ギ ョ ウ チ ク ゴ ガ ワ ス イ ケ イ ジ ョ ウ バ ル カ ワ 河川改修事業(筑後川水系城原川)		
事業主体	コ ク ド コ ウ ツ ウ シ ョ ウ 国土交通省		
施行地	サ ガ ケ ン カ ン ザ キ シ ニ シ ミ ヅ チ サ キ 佐賀県神埼市西溝地先		
事業費	500,000(千円)	国費	380,000(千円)
内容	平成21年7月の中国・九州北部集中豪雨により、河川堤防の堤体を浸潤して川裏法尻部に漏水して、法崩れが発生した。堤防川裏法尻部の崩壊部近傍は応急復旧(護岸工)を行ったものの、崩壊部の上下流区間も次期出水による崩壊の危険性が高いため、推進費を活用して河川改修事業を立ち上げ、平成21年度内に堤脚保護工による堤防の強化を行う。		

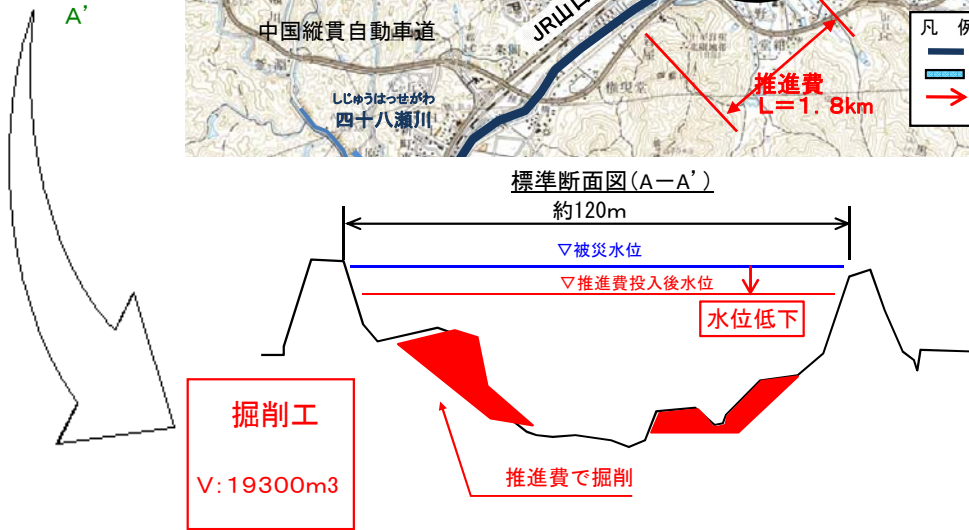
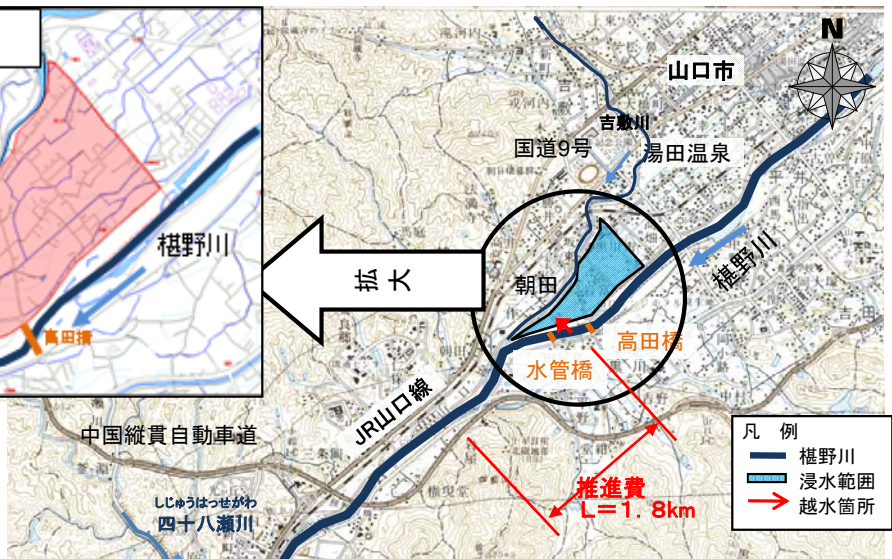


凡例
赤 推進費要求箇所



【3】 災害対策等緊急事業推進費(災害対策の部)

事業名	カ セ ン カ イ シ ユ ウ ジ キ ョ ウ フ シ ノ ガ ワ ス イ ケ イ フ シ ノ ガ ワ 河川改修事業(榎野川水系榎野川)		
事業主体	ヤマグチケン 山口県		
施行地	ヤマグチケン ヤマグチシ ア サ ダ テ ナ イ 山口県山口市朝田地内		
事業費	150,000(千円)	国費	75,000(千円)
内容	平成21年7月中国・九州北部集中豪雨により、榎野川右岸の堤防から越水し、浸水被害を受けた。推進費を活用し、河川改修事業を立ち上げて河道掘削を行い、平成21年度内に浸水被害の再度災害防止を図る。		



【4】 災害対策等緊急事業推進費(災害対策の部)

事業名	地域連携推進事業(一般国道385号市ノ瀬地区道路災害防除)		
事業主体	福岡県		
施行地	福岡県筑紫郡那珂川町大字市ノ瀬地内		
事業費	90,000(千円)	国費	45,000(千円)
内容	平成21年7月に発生した中国・九州北部豪雨により、国道385号の法面が崩壊し道路埋没する被災を受けた。道路崩壊箇所は災害復旧で原形復旧を行うものの、落石の危険があり、また、道路幅員が狭く緊急輸送道路としての機能に支障があることから、推進費を活用して地域連携推進事業(道路災害防除)を立ち上げ、落石防護柵による防止と、ブロック工による道路拡幅を実施する。		



【5】 災害対策等緊急事業推進費(災害対策の部)

事業名	地域連携推進事業(一般県道玄海田島福間線勝浦地区道路災害防除)		
事業主体	福岡県		
施行地	福岡県福津市勝浦地内		
事業費	80,000(千円)	国費	40,000(千円)
内容	平成21年7月に発生した中国・九州北部集中豪雨により、県道側面の法面が崩壊し、災害を受けた。法面崩壊部は災害復旧事業で原形復旧するものの、その周辺部も今後の災害により崩壊の危険があることから、推進費を活用して地域連携推進事業(道路災害防除)を立ち上げ、法枠工及び法面排水路工により、再度災害を防止する。		

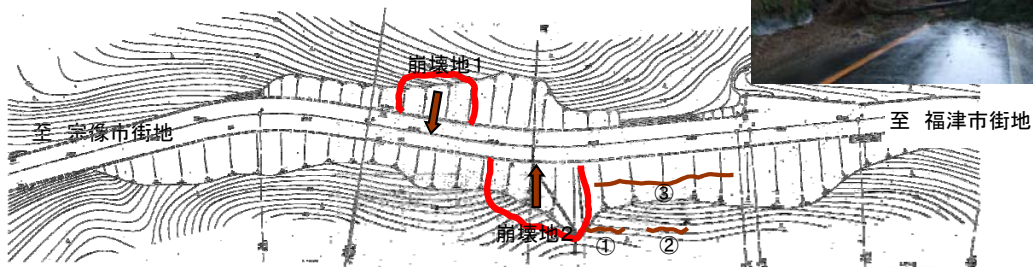
位置図



周辺状況図



被災状況写真



① 滑落斜面側部のクラック(h=1.2m)

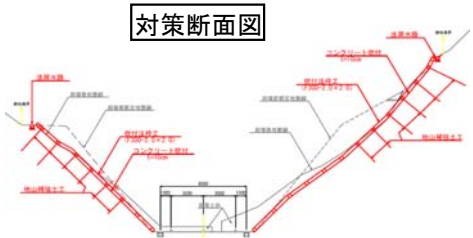


② 切土のり面上部のクラック(h=0.3m)

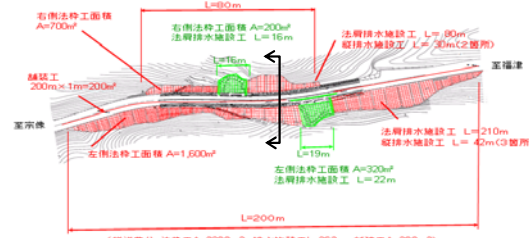


③ 斜面中腹のはらみ出し

対策断面図

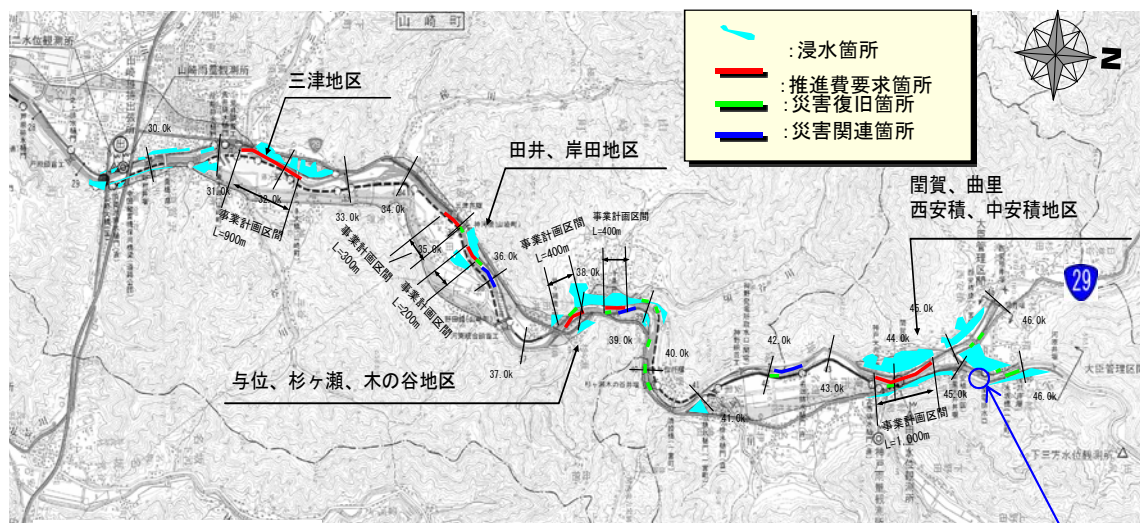


各工種積算内訳



【6】 災害対策等緊急事業推進費(災害対策の部)

事業名	カセンカイシュウジギョウ イボガワスイケイイボガワ 河川改修事業(揖保川水系揖保川)		
施行地	ヒョウゴケンシソウ シイチノミヤチョウチ サキホカ 兵庫県宍粟市一宮町地先他		
事業費	1,776,000(千円)	国費	1,184,000(千円)
内容	平成21年8月の台風9号により、揖保川上流の宍粟市を中心に多大な浸水被害が発生した。被災箇所については、災害復旧事業で対応するものの、次期出水期までに洪水被害を軽減する必要があることから、推進費を活用して河川改修事業を立ち上げ、平成21年度内に河道掘削及び護岸工を行う。		



被災状況

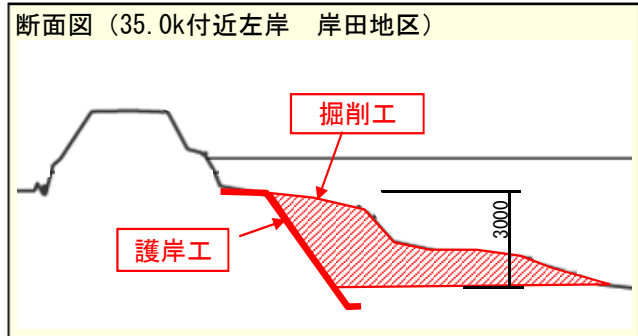
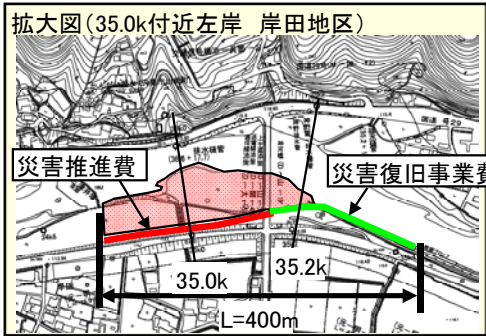


45k付近左岸痕跡調査



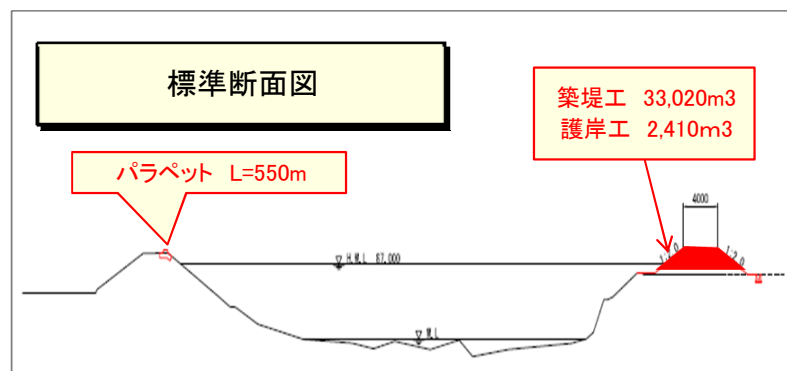
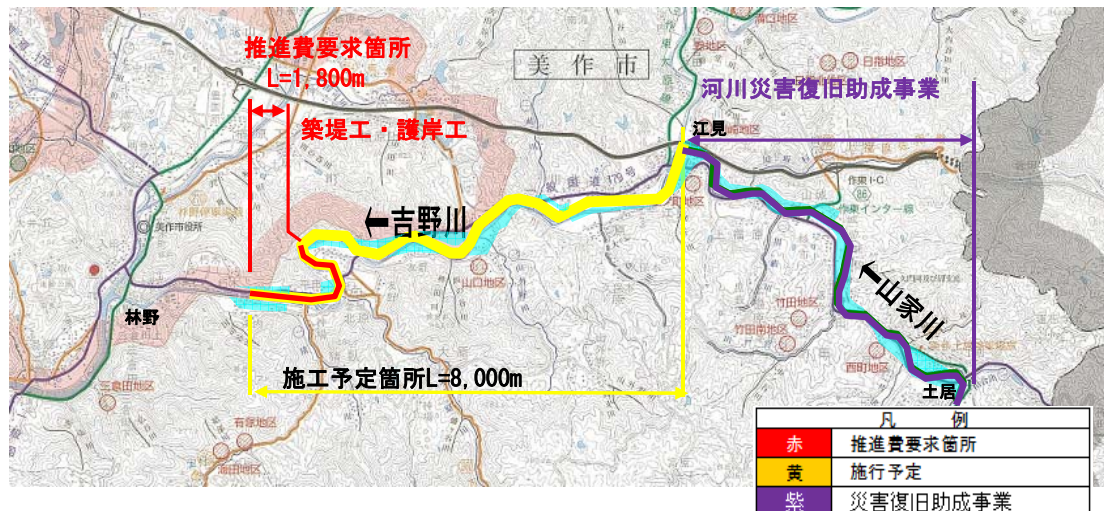
45k付近 曲里地区

凡 例	
赤	推進費要求箇所
緑	当年度施行(災害復旧)



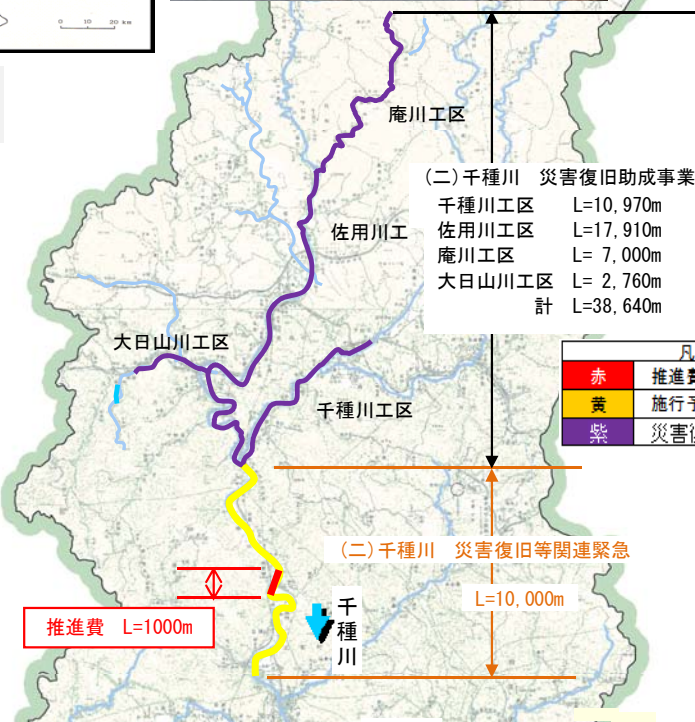
【7】 災害対策等緊急事業推進費(災害対策の部)

事業名	カセンスイガイフッキユウトウカンレンキンキュウジギョウ ヨシイガワスイケイヨシノガワ 河川災害復旧等関連緊急事業(吉野川水系吉野川)		
事業主体	オカヤマケン 岡山県		
施行地	オカヤマケンミマサカシヒラタ ミウチテサキ 岡山県美作市平田～海内地先		
事業費	500,000(千円)	国費	250,000(千円)
内容	平成21年8月の台風9号により、吉野川とその支川山家川で甚大な浸水被害を受けた。被害の大きい上流山家川は、災害復旧事業で改良復旧するため、これにより下流の吉野川への流量増加に対応する必要がある。上下流均衡がとれた改修を行い、浸水被害の軽減を図るため、推進費を活用して河川災害復旧等関連緊急事業を立ち上げ、築堤工や護岸工等を行う。		



【8】 災害対策等緊急事業推進費(災害対策の部)

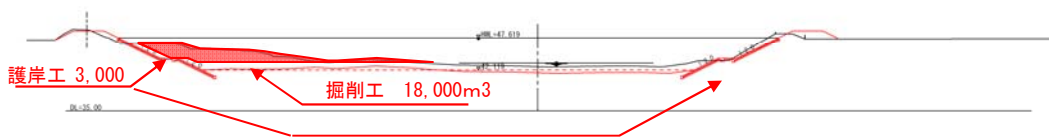
事業名	カセ ンサイガイフツキユウトウカンレンキンキュウジギョウ チクサガワスイケイチクサガワ 河川災害復旧等関連緊急事業(千種川水系千種川)		
事業主体	ヒョウゴケン 兵庫県		
施行地	ヒョウゴケンアコウ グンカミゴオリチョウオオエダシン サヨウグンサヨウチョウ クザキ 兵庫県赤穂郡上郡町大枝新～佐用郡佐用町久崎		
事業費	150,000(千円)	国費	75,000(千円)
内容	平成21年8月の台風9号により、千種川とその支川佐用川等で甚大な浸水被害を受けた。被害の大きい上流佐用川等は、災害復旧事業で改良復旧するため、これにより下流の千種川への流量増加に対応する必要がある。上下流均衡がとれた改修を行い、浸水被害の軽減を図るため、推進費を活用して河川災害復旧等関連緊急事業を立ち上げ、掘削工及び護岸工を行う。		



凡 例

赤	推進費要求箇所
黄	施行予定
紫	災害復旧助成事業

【標準断面】



【9】 災害対策等緊急事業推進費(災害対策の部)

事業名	地域連携推進事業(一般国道140号山梨市三富川浦白沢地内道路災害防除)		
事業主体	山梨県		
施行地	山梨県山梨市三富川浦白沢地内		
事業費	400,000(千円)	国費	200,000(千円)
内容	平成21年8月8日の大雨により国道140号の路肩法面が崩壊した。土嚢を積んで応急的な防護対策を行ったが、今後、再度災害の危険があるため、推進費を活用して地域連携推進事業(道路災害防除)を立ち上げ、アンカー付き法枠工及び補強盛土により再度災害を防止する。		

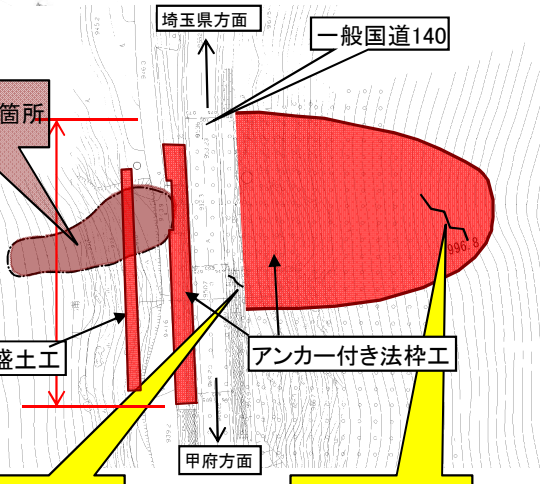
位置図



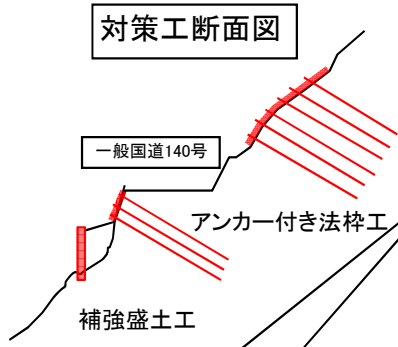
拡大位置図



平面図



対策工断面図



H21.8.8崩落状況



【10】 災害対策等緊急事業推進費(災害対策の部)

事業名	チイキレンケイスイシンジギョウ シュヨウチホウドウフエフキイチカワミサトセンイチカワミサトチヨウタカハギテク トウロサイガイボウジヨ 地域連携推進事業(主要地方道笛吹市川三郷線市川三郷町高萩地区道路災害防除)		
事業主体	ヤマナシケン 山梨県		
施行地	ヤマナシケンニシヤツシログンイチカワミサトチヨウタカハギチ ナイ 山梨県西八代郡市川三郷町高萩地内		
事業費	830,000(千円)	国費	415,000(千円)
内容	平成21年8月24日に大雨が降り、県道上方の岩盤が崩落して、下方に転がり、既設の防護柵を破損して道路に落石した。現在、仮設防護柵を設置しているものの、今後更なる崩落の危険があるため、推進費を活用して地域連携推進事業(道路災害防除)を立ち上げ、洞門工及び補強土擁壁工により再度災害を防止する。		

位置図

長野県 埼玉県
甲府市 大月市
富士吉田市 市川三郷
静岡県

通行止め状況

(一)国道141
中央 伊府 (一)国道358
市川三郷
市川三郷町高萩地区

平面図

至市川三郷 至笛吹

岩盤崩落

補強土擁壁工 L=50m 洞門工 L=120m

【要求箇所】
洞門工 L=120m
補強土擁壁工 L=50m
舗装工 L=120m

崩落箇所

落石発生源

断面図

【補強土擁壁工標準断面図】

スペース 天端幅 0.6m 受壁体 単粒崩石充填 底版幅 4.9m

補強土擁壁工 級配土(計・E=4,500kg/m³対応) 重連部

断面図

発砲スチロール緩衝材 サンドクッション材

洞門工

5.0m 8.5m

仮設防護柵設置

(落石防護柵破損状況)

被災状況(落石)

仮設防護柵設置

【11】 災害対策等緊急事業推進費(災害対策の部)

事業名	チイケンケイスイシンジギョウ ソンドウ ガ キ ヤ センシマジリチ クドウロサイガイボウジョ 地域連携推進事業(村道我喜屋ダム線島尻地区道路災害防除)		
事業主体	オキナワケンイヘヤソン 沖縄県伊平屋村		
施行地	オキナワケンシマジリダニイヘヤソンアザシマジリチナイ 沖縄県島尻郡伊平屋村字島尻地内		
事業費	39,000(千円)	国費	19,500(千円)
内容	平成21年6月、24時間最大104mmの集中豪雨があり、道路擁壁下部の盛土法面が崩壊した。現在、土嚢にて土砂流出防止措置を講じているが、土砂流出は下部の民家まで押し寄せていることと、道路崩壊の危険があるため、推進費を活用して地域連携推進事業(道路災害防除)を立ち上げ、吹付砕工及び排水路工により、再度災害を防止する。		

被災状況図

被災状況(盛土法面土砂崩壊箇所) (1)

被災状況(盛土法面崩落箇所) (2)

事業計画区間

- 種子吹付工(用地内平坦部)A=630m²
- U型排水路工 L=130m
- 排水路工 L=43m
- 吹付砕工500×500 中
- 養生シート工(斜面部)A=440m²
- グラウンドアンカー付き吹付砕工 F=100UA相当 @3.0m N=26本

断面図

推進費による整備 吹付砕工 L=145m

推進費による整備

グラウンドアンカー 105.000mm

【12】 災害対策等緊急事業推進費(災害対策の部)

事業名	堰堤改良事業(由良川水系由良川大野ダム)		
事業主体	京都府		
施行地	京都府南丹市美山町檜原地内		
事業費	46,000(千円)	国費	18,400(千円)
内容	平成20年8月11日の落雷により、ダムの管理システムが破壊された。破壊されたシステムの復旧は災害復旧事業で対応するものの、ダム管理所と山頂中継所を結ぶ通信用ケーブルはメタルケーブルのままであり、再度の落雷により被災する危険性が高いため、推進費を活用して堰堤改良事業を立ち上げ、平成21年度内に光通信用ケーブルへと改良するとともに、避雷針の増設等を行う。		

山頂無線中継所

避雷突針増設

光通信ケーブル L=250m

SPD SPD

標高

建物への直雷・誘導雷

ダム管理事務所

光成端箱

ダム諸量処理装置
放流警報監視・制御装置
テレメータ監視・制御装置
の原形復旧

標高差181.4m

標高 81.6m

位置図

大野ダム

大野ダム周辺平面図

300m範囲内

管理施設位置情報

監視カメラの位置

警備点線

☆平成20年8月11日の被災状況

- ①山頂の空中線とメタル同軸ケーブルで繋がっていた中継所の無線設備が損傷した。
- ②山頂中継所とメタル通信ケーブルで繋がっていたダム管理事務所の制御機器が損傷した。
- ③ダム管理事務所と光ケーブルで接続されたゲート設備及び発電所施設は損傷を受けなかった。

災害復旧で対応する機材等

流入予測・破壊処理装置

ダム諸量処理設備

テレメータ監視制御装置